

障害者虐待防止・権利擁護研修

アンケート結果(一部抜粋)

市町村職員対象【基礎研修(6/19)】

- ・同じ障害でも個別的対応が大事であること、家族の心情に寄り添って対応することが大事だと思った。
- ・相談を受けた場合の具体的な対応の流れ等について、他市の判断やアセスメントの違い等を知りたい。

市町村職員対象【専門研修(7/7)】

- ・最終的に市町村の判断を求められることが多く、近隣の市町村の状況を確認したり、情報を集めた上で協議しても判断に迷うことが多い。県の助言、指導を必要と感じることも多い。
- ・3市(成田市、船橋市、流山市)の実際の対応事例の発表はとても参考になる。

施設従事者対象【基礎研修(6/23、30、7/28、30、8/6)】

- ・最近、施設における虐待に関するニュースが報じられることが多くなり、自分たちももう一度支援や関わり方について見直すべきだと思っていた。虐待防止法や、虐待の定義などについても詳しく学びたいと思う。
- ・事例集により、具体的に実際の虐待や対応を知ることができた。職場での研修、事例検討に活用したい。
- ・実際に、支援方法や障害特性を今一度考える事で、より良い生活の設定が出来ると共に、根本的な着眼点の見直しが出来た。
- ・事例を読み自分も虐待に近い態度を取っていると感じた。事例集や手引きをじっくり読み今後の対応に繋げたい。

